

報道関係者 各位

2014年3月10日  
セーラー万年筆株式会社  
株式会社エムビジュアル

## 「比叡山で多言語音声ガイドペンのおもてなし」

この度、セーラー万年筆とエムビジュアルは比叡山延暦寺において開始される、多言語音声ガイドペンを使った案内サービスに協力させていただきました。

セーラー万年筆(本社:東京都江東区・代表取締役社長、中島 義雄)はTBグループの関連会社エムビジュアル(本社:東京都文京区・代表取締役、清水洋一郎)と提携し、比叡山延暦寺において開始される、音声ガイドペンを使用した、新しい多言語案内サービスの作成に協力、この4月上旬からスタートします。

比叡山の観光客入込数は年間61万人(出典:平成23年滋賀県観光入込客統計調査)で、近年外国人観光客が増加しており、音声ペンを使うことによって、多言語で比叡山の見所や魅力を伝えるおもてなしが可能となりました。

比叡山の見所やルートマップ、食事どころなどを地図やイラスト・写真でまとめた印刷物とこれにタッチすると音声の出る音声ペンを組み合わせ、魅力ある「比叡山」の情報発信をする計画です。

音声ペンは各国語のアイコンに軽くタッチするだけで言語切り替えができ、続けて地図・写真・イラストなどにタッチすると望む言語で音声による案内が聴ける仕組みです。



延暦寺入口などに設けたブースで希望者に音声ペンとガイドブックを500円でレンタル、ガイドブックは利用者にお持ち帰りいただけます。

事前知識や機械操作の経験がなくとも、手軽に安心して使用いただけるのが音声ペンの特徴で、多くの外国人の方に楽しみながら利用頂けます。年間利用者は3万人を見込んでいます。

セーラー万年筆はエムビジュアルと2013年10月に多言語音声ペンおよびデジタルサイネージ(電子看板)事業の業務提携契約を締結しており、今回が本格的な事業スタート。  
今後、広島や長崎、大分の観光名所で約10ヶ所の本格的な事業スタートを予定しています。

【多言語対応の音声ペンについて】

1. パンフレットなどに特殊なドットパターンを印刷し、各ドットパターンをペン型読取器でタッチすると対応する音声データが再生されます。

2. 2020年に行われる東京オリンピックや国土交通省観光庁が押し進めるインバウンド振興施策により、訪日外国人の増加が見込まれます。  
日本語だけでなく、英語や中国語など多言語での“おもてなし”として多言語ガイド「音声ペン」の普及が見込まれます。



3. 「音声ペン」は多言語対応なので、日本語・英語・中国語・韓国語はもちろん何カ国語でも対応が可能です。

《問合せ先》

セーラー万年筆株式会社  
音声ペン事業室 03-3846-2425  
飯室 s-iimuro@bungu.sailor.co.jp  
不在時 峰松 [minematsu@bungu.sailor.co.jp](mailto:minematsu@bungu.sailor.co.jp)

株式会社エムビジュアル  
松尾 06-6360-1291  
[n-matsuo@mvisual.co.jp](mailto:n-matsuo@mvisual.co.jp)

◆ セーラー万年筆株式会社 ◆

代表取締役社長: 中島 義雄  
東証第二部: 7992  
本社: 東京都江東区毛利2-10-18  
電話: 03-3846-2651  
FAX: 03-3846-2426  
URL: <http://www.sailor.co.jp>

事業内容:  
文具製造販売、産業用ロボット製造販売、  
電子機器向けコンテンツの企画、制作

◆ 株式会社エムビジュアル ◆ 「TBグループ(東証2部) ホスピタルネット関連企業」

代表取締役: 清水 洋一郎  
本社: 東京都文京区本郷3-26-6  
電話: 03-5684-5466  
FAX: 03-5684-2320  
URL: <http://mvisual.co.jp>

事業内容:  
コンテンツ開発事業、ソリューション事業、  
プラットフォーム開発事業